

令和 6 年度ACP勉強会報告について

目次

- 1 ACP勉強会の概要
- 2 ACP勉強会 基礎編 結果報告
- 3 令和6年度ACP勉強会 実践編 結果報告
- 4 令和7年度の実施方針について
- 5 令和7年度のスケジュールについて

1 ACP勉強会の概要（令和6年度第1回専門部会資料抜粋）

【目的】

- ・ ACPについての共通認識を図る
- ・ ACPを知ることによって今後の支援に繋げる

【対象】

- ・ ACPを知らない、知っているが実践していない、区内の医療介護に従事する医療・介護専門職

【実施方法】

- ・ ACPについて基本的な知識を身に付けるための講義形式の基礎編、グループワークでACPの実践を体験する実践編の2部構成
- ・ 基礎編は、YouTubeにて公開
- ・ 実践編は、対面にて年2回開催

2 ACP勉強会 基礎編 実施報告

【基礎編の概要】

- ・実施方法：オンラインで実施、YouTubeで10月1日より公開
- ・公開方法：一般公開
- ・講師：練馬総合病院 副院長 栗原先生

【講義内容、再生数】

- | | |
|--------------------------------|------|
| ・はじめに（動画説明、講師挨拶） | 537回 |
| ・1部 「ACP ってなに？」 | 667回 |
| ・2部 「ACP は、だれがいつするの？」 | 525回 |
| ・3部 「ACP は、どうやるの？」 | 382回 |
| ・おわりに（講師挨拶） | 262回 |
| ・区のお知らせ（専門職へのACP周知セット使用方法等の解説） | 255回 |

総再生数 2,628回

2 ACP勉強会 基礎編 結果報告

アンケート結果

【概要】

【期 間】 令和6年10月4日～令和7年3月31日

【実施方法】 Logoフォームによる回答

【回 答 数】 84件

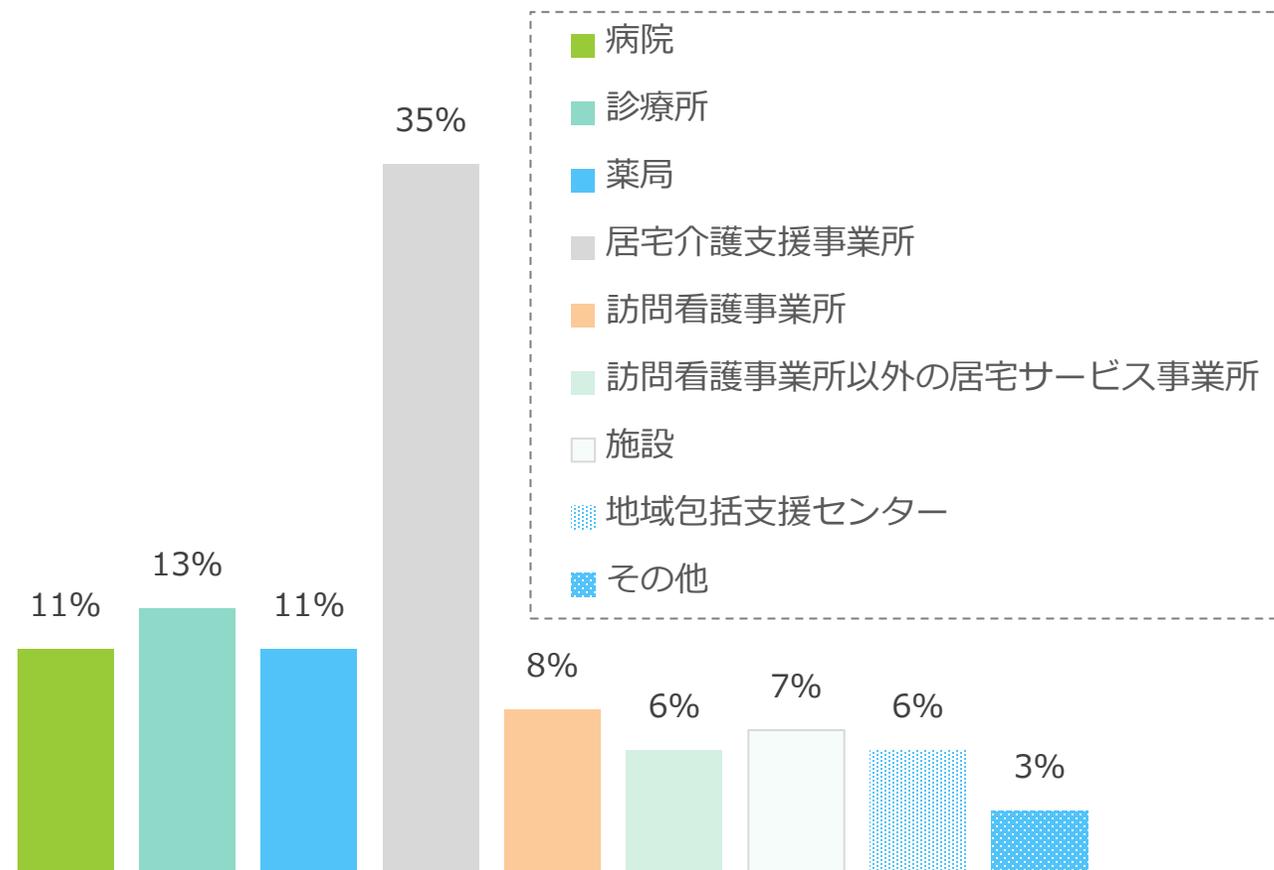
回答者内訳 次スライド以降参照

働いている事業所

- 「介護支援事業所」が35%でもっとも多く、次いで「診療所」が13%であった。

(n=84)

事業所種別	人数
病院	9
診療所	11
薬局	9
居宅介護支援事業所	29
訪問看護事業所	7
訪問看護事業所以外の居宅サービス事業所	5
施設	6
地域包括支援センター	5
その他	3



小規模多機能型居宅介護など

※施設：介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護医療院・有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅・認知症対応型共同生活介護

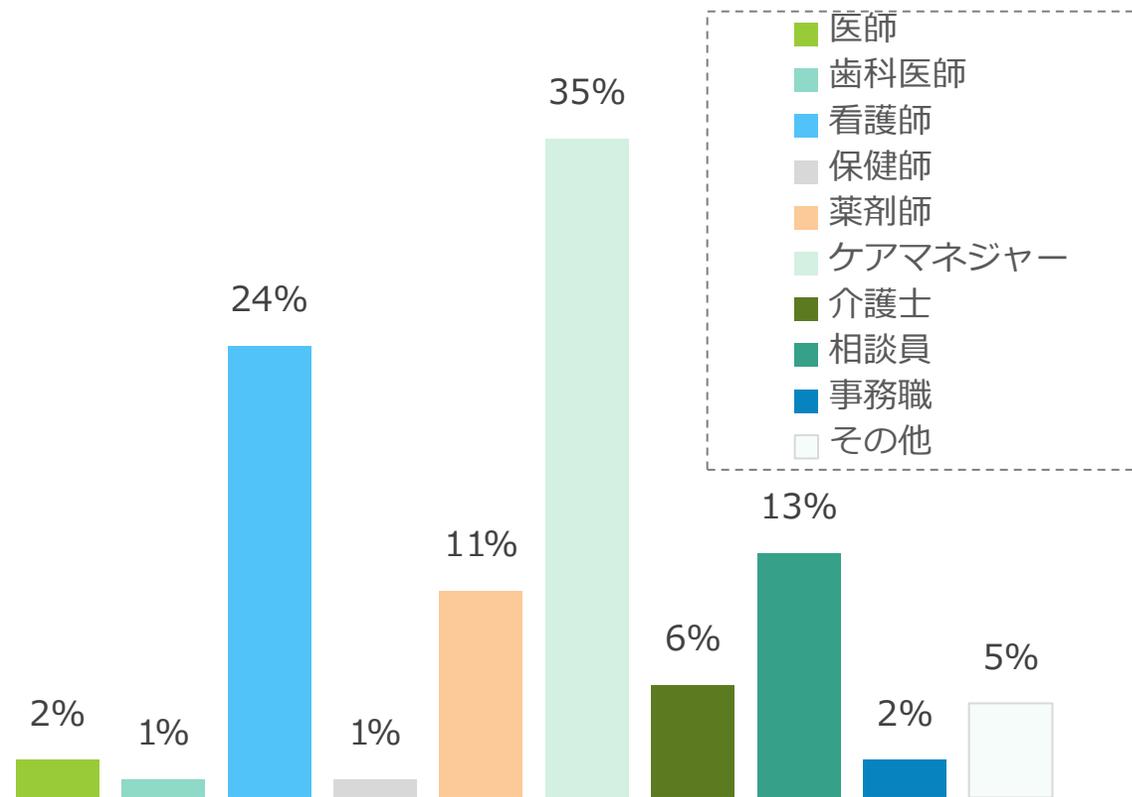
※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

職種

- 「ケアマネジャー」が35%でもっとも多く、次いで「看護師」が24%であった。

(n=84)

職種	人数
医師	2
歯科医師	1
看護師	20
保健師	1
薬剤師	9
ケアマネジャー	29
介護士	5
相談員	11
事務職	2
その他	4



※介護士：ホームヘルパー・介護福祉士

※相談員：社会福祉士・医療相談員・支援相談員・精神保健福祉士

※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

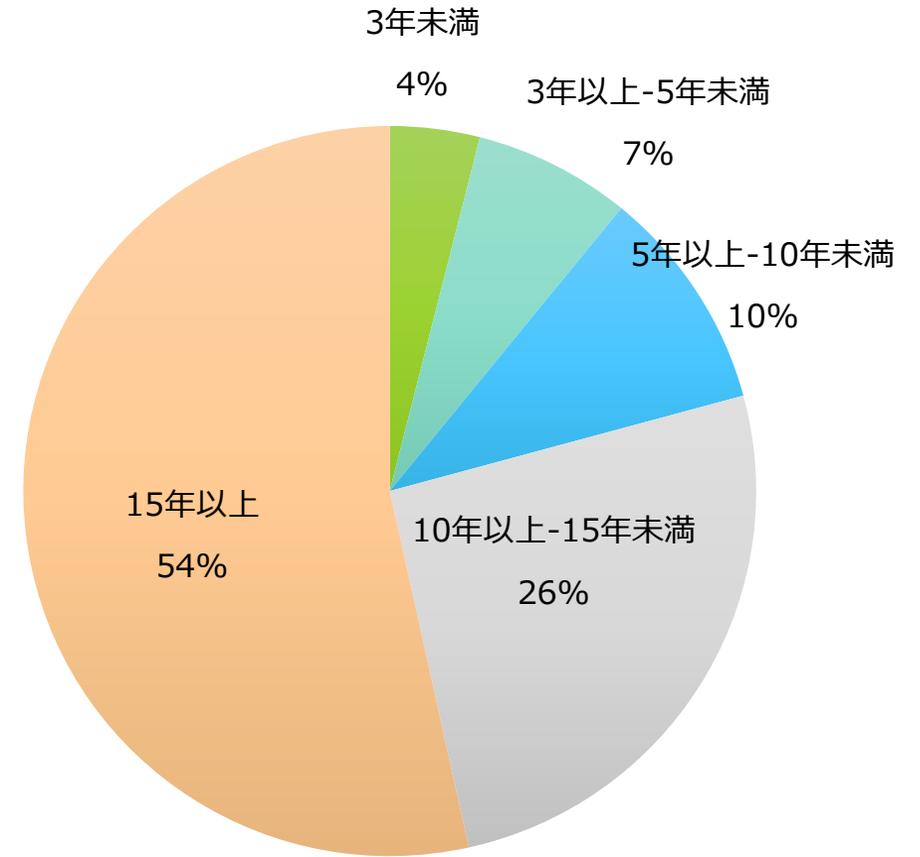
診療コーディネーターなど

経験年数

- 「15年以上」が53%でもっとも多く、次いで「10年以上-15年未満」が26%であった。

(n=84)

経験年数	人数
3年未満	3
3年以上-5年未満	6
5年以上-10年未満	8
10年以上-15年未満	22
15年以上	45



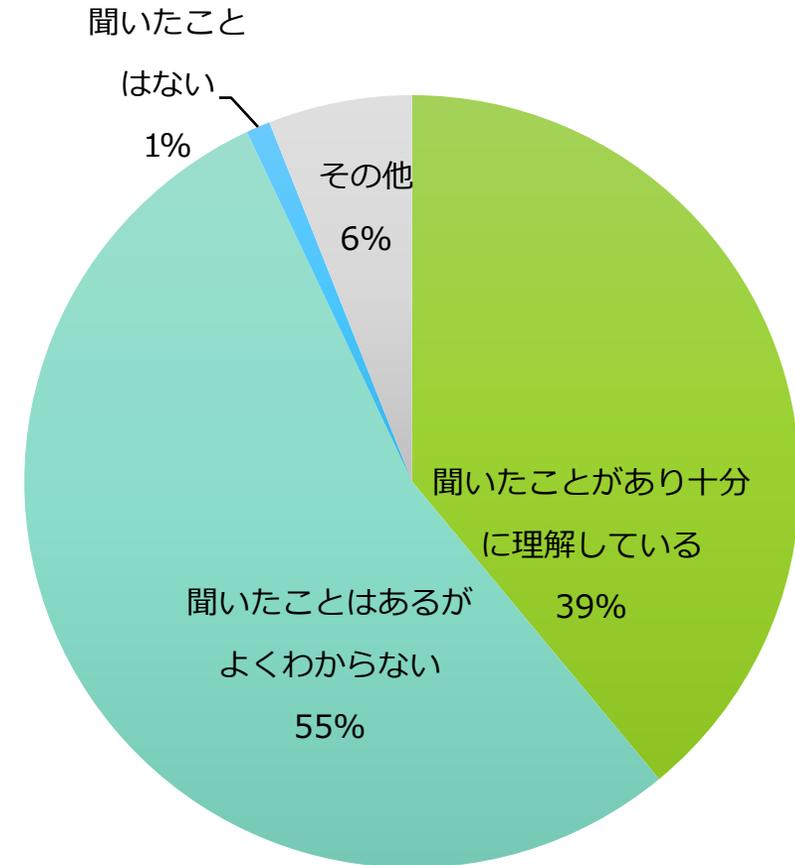
※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

本勉強会（基礎編）へ参加する前のACPの実施状況

- 「聞いたことはあるがよくわからない」が55%でもっとも多く、次いで「聞いたことがあり十分に理解している」が39%であった。

(n=84)

選択肢	人数
聞いたことがあり十分に理解している	33
聞いたことはあるがよくわからない	45
聞いたことはない	1
その他	5



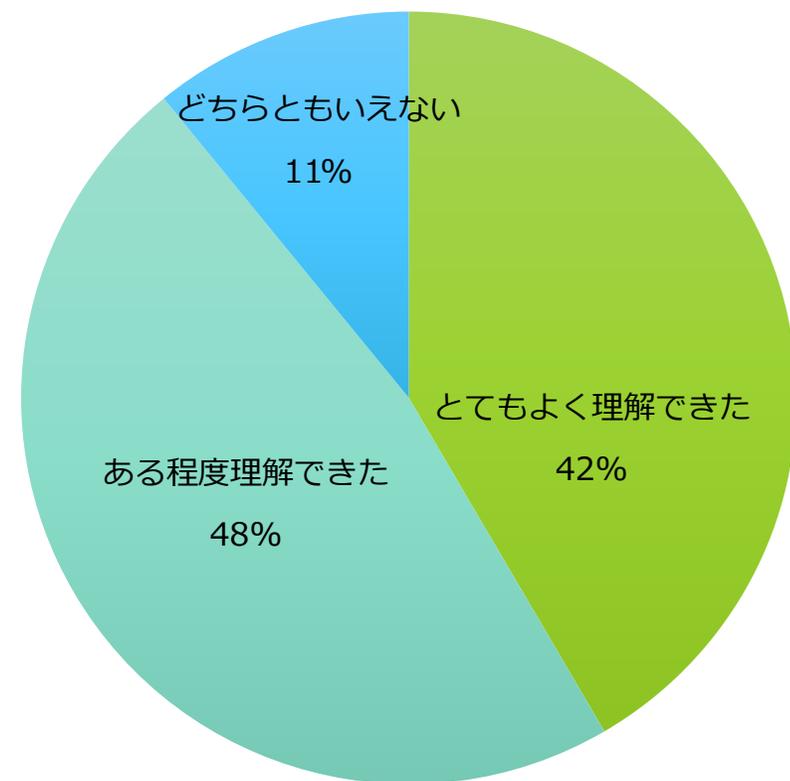
※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

本会（基礎編）の理解度

- 90%が「理解できた」と評価した。（「とてもよく理解できた（42%）」、「ある程度理解できた（48%）」）

(n=84)

理解度	人数
とてもよく理解できた	35
ある程度理解できた	40
どちらともいえない	9
あまり理解できなかった	0
全く理解できなかった	0



※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

3 令和6年度ACP勉強会 実践編 結果報告

令和6年度ACP勉強会実践編について

【第1回 概要】

実施日時：令和6年12月13日(金) 19:00～21:00

会場：練馬区立区民・産業プラザCoconeriホール

講師：練馬総合病院 副院長 栗原先生

参加人数：52人（定員60名）

【第2回 概要】

実施日時：令和7年3月9日(日) 13:30～16:00※

会場：練馬区立区民・産業プラザCoconeriホール

講師：練馬総合病院 副院長 栗原先生

参加人数：47人（定員60名）

※ 第1回のアンケートにて、時間が足りなかったという意見があり、30分延長して実施した。

3 令和6年度ACP勉強会 実践編 結果報告

実施内容(各回共通)

- ① 基礎編の簡単な振り返り
- ② グループワーク①
 - ・ ACPのチェックリストについてグループ内で意見交換
- ③ グループワーク②
 - ・ 事例詳細シートの内容をもとに意見交換
- ④ ACPペアワーク
 - ・ 2人1組で相手のチェックリストをもとにACPの実践
- ⑤ グループワーク③
 - ・ 全体を通じたテーマに基づき、班でKJ法によってまとめる
- ⑥ 発表・感想
- ⑦ 講師まとめ

3 令和6年度ACP勉強会 実践編 結果報告

アンケート結果

【アンケート概要】

【実施方法】 Logoフォームによる回答

【回答数】

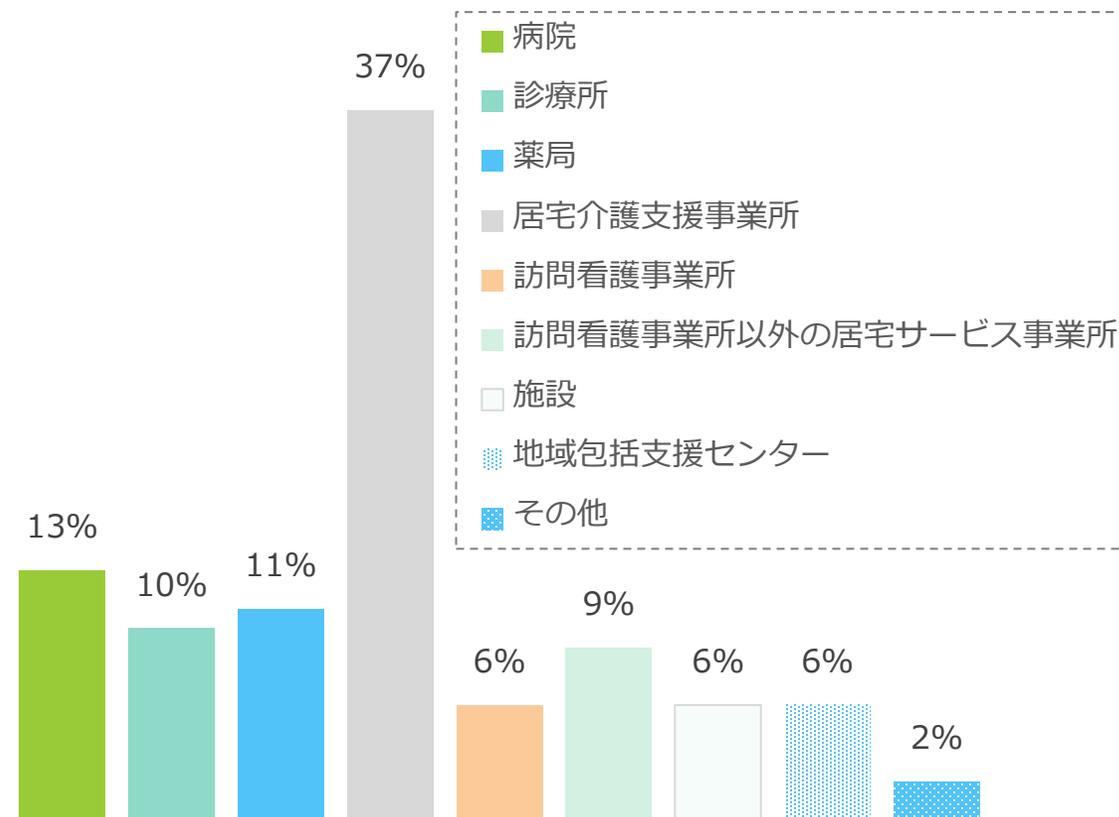
第1回：43件（回答率83%）

第2回：39件（回答率83%）

参加者の働いている事業所

- 「居宅介護支援事業所」が37%でもっとも多く、次いで「病院」が13%であった。

事業所種別	計 (n=82)	第1回 (n=43)	第2回 (n=39)
病院	11	4	7
診療所	8	5	3
薬局	9	6	3
居宅介護支援事業所	30	17	13
訪問看護事業所	5	1	4
訪問看護事業所以外の居宅サービス事業所	7	4	3
施設	5	2	3
地域包括支援センター	5	3	2
その他	2	1	1



小規模多機能型居宅介護 1件

認知症家族会 1件

※施設：介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護医療院・有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅・認知症対応型共同生活介護
 ※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

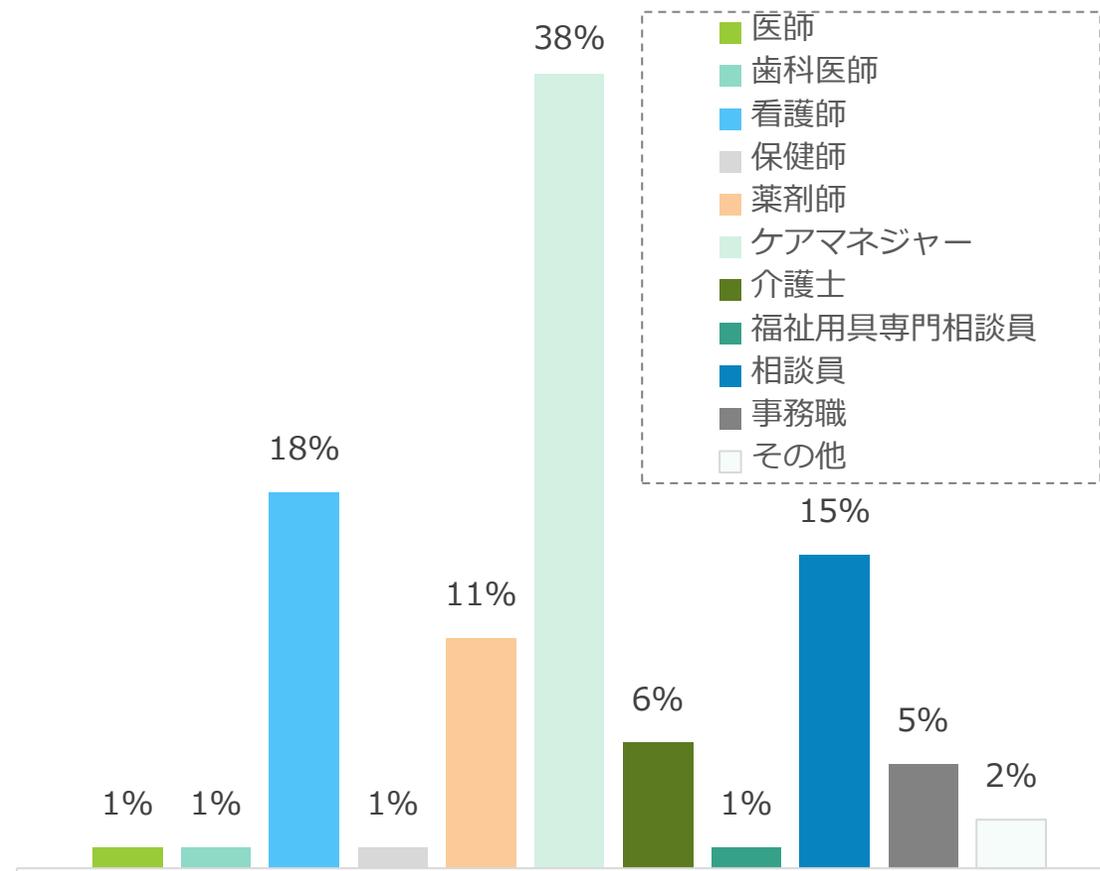
参加者の職種

- 「ケアマネジャー」が38%でもっとも多く、次いで「看護師」が18%であった。

職種	計 (n=82)	第1回 (n=43)	第2回 (n=39)
医師	1	0	1
歯科医師	1	1	0
看護師	15	7	8
保健師	1	0	1
薬剤師	9	6	3
ケアマネジャー	31	19	12
介護士	5	3	2
福祉用具専門相談員	1	0	1
相談員	12	6	6
事務職	4	0	4
その他	2	1	1

診療コーディネーター 1件

認知症家族会 1件



※介護士：ホームヘルパー・介護福祉士

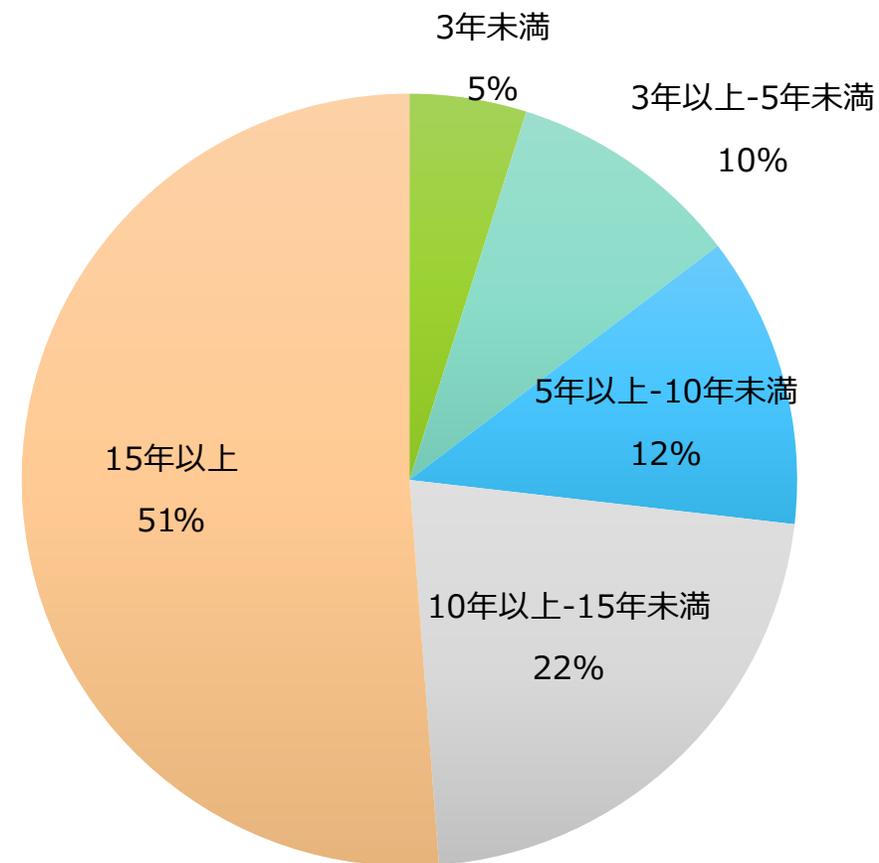
※相談員：社会福祉士・医療相談員・支援相談員・精神保健福祉士

※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

参加者の経験年数

- 「15年以上」が51%でもっとも多く、次いで「10年以上-15年未満」が22%であった。

経験年数	計 (n=82)	第1回 (n=43)	第2回 (n=39)
3年未満	4	4	0
3年以上-5年未満	8	3	5
5年以上-10年未満	10	6	4
10年以上-15年未満	18	8	10
15年以上	42	22	20

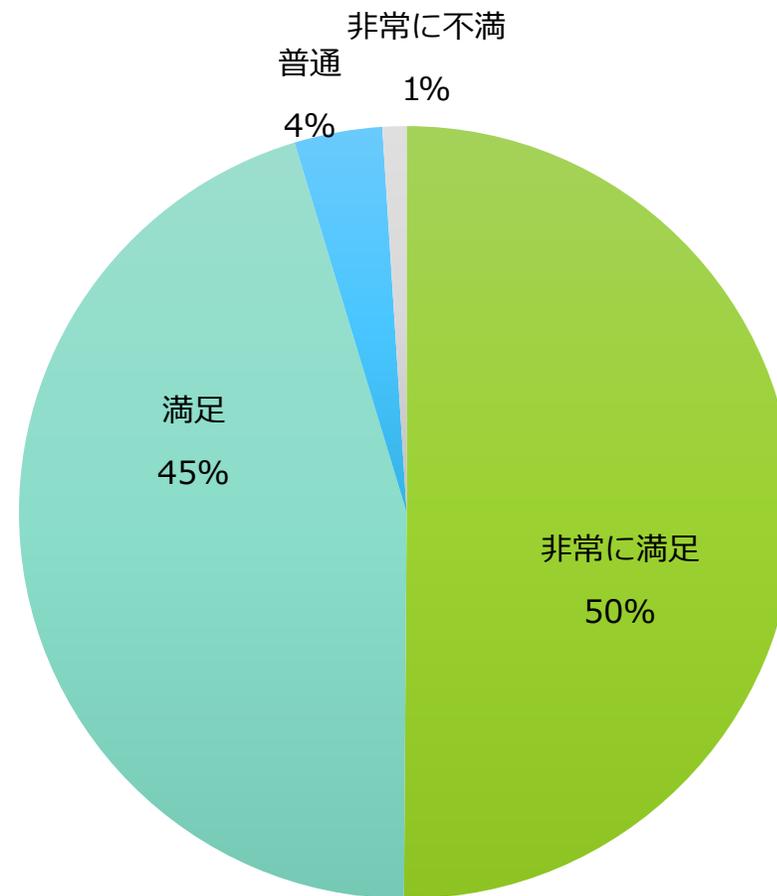


※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

本会（実践編）の満足度

- 95%が「満足」と評価した。（「非常に満足（50%）」、「満足（45%）」）

満足度	計 (n=82)	第1回 (n=43)	第2回 (n=39)
非常に満足	41	19	22
満足	37	21	16
普通	3	2	1
不満	0	0	0
非常に不満	1	1	0

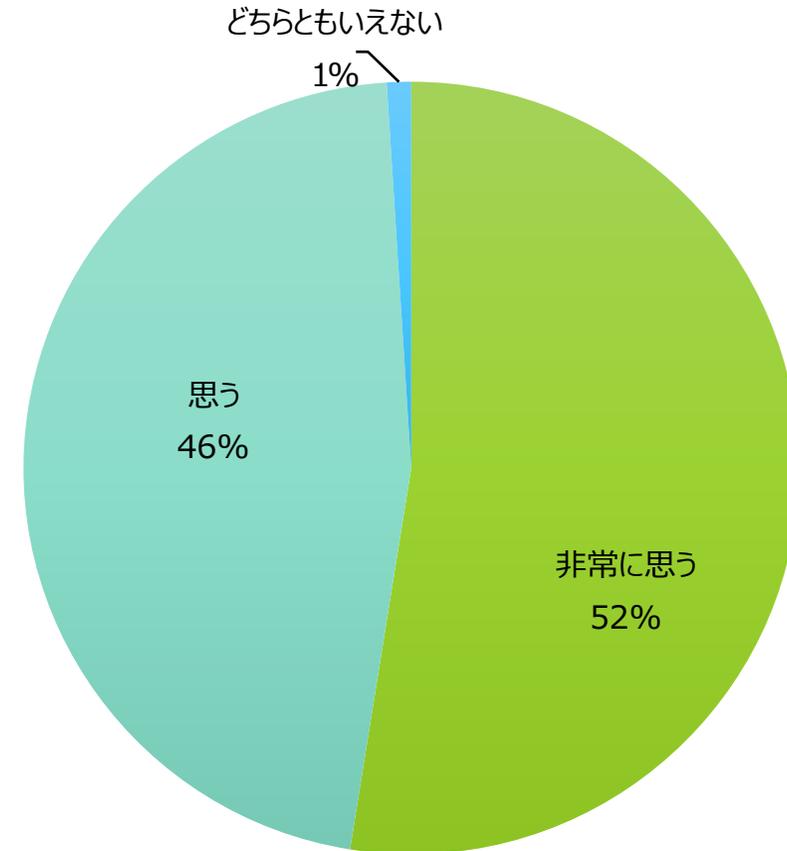


※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

本会（実践編）の学びを今後の業務への反映に活かせる手ごたえを得られたか

- 98%が「思う」と評価した。（「非常に思う（52%）」、「思う（46%）」）

選択肢	計 (n=82)	第1回 (n=43)	第2回 (n=39)
非常に思う	43	18	25
思う	38	24	14
どちらともいえない	1	1	0
思わない	0	0	0
全く思わない	0	0	0



※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

実践編 研修内容の評価

- いずれのワークも約9割の参加者が「理解が深まった」と回答した。

グループワーク① : 95% (「非常に理解が深まった」51%+「やや理解が深まった」44%)

グループワーク② : 94% (「非常に理解が深まった」48%+「やや理解が深まった」46%)

ペアワーク : 88% (「非常に理解が深まった」37%+「やや理解が深まった」51%)

グループワーク③ : 99% (「非常に理解が深まった」52%+「やや理解が深まった」48%)

(人 / %、赤 = 最多、青 = 次点)

質問項目	非常に理解が深まった	やや理解が深まった	どちらでもない	あまり理解が深まらなかった	全く理解が深まらなかった
グループワーク①を経た、ACPに対する理解が深まった (n=82)	42 / 51%	36 / 44%	4 / 5%	0 / 0%	0 / 0%
グループワーク②を経た、ACPに対する理解が深まった (n=82)	39 / 48%	38 / 46%	5 / 6%	0 / 0%	0 / 0%
ペアワークを経た、ACPに対する理解が深まった (n=82)	30 / 37%	42 / 51%	9 / 11%	0 / 0%	1 / 1%
グループワーク③を経た、ACPに対する理解が深まった (n=82)	42 / 51%	39 / 48%	1 / 1%	0 / 0%	0 / 0%

※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

(参考) 各回 実践編研修内容の評価

【第1回】

(人 / %、赤 = 最多、青 = 次点)

質問項目	非常に理解が深まった	やや理解が深まった	どちらでもない	あまり理解が深まらなかった	全く理解が深まらなかった
グループワーク①を経た、ACPに対する理解が深まった (n=43)	15 / 35%	25 / 58%	3 / 7%	0 / 0%	0 / 0%
グループワーク②を経た、ACPに対する理解が深まった (n=43)	14 / 33%	24 / 56%	5 / 12%	0 / 0%	0 / 0%
ペアワークを経た、ACPに対する理解が深まった (n=43)	12 / 28%	26 / 60%	4 / 9%	0 / 0%	1 / 2%
グループワーク③を経た、ACPに対する理解が深まった (n=43)	17 / 40%	25 / 58%	1 / 2%	0 / 0%	0 / 0%

【第2回】

質問項目	非常に理解が深まった	やや理解が深まった	どちらでもない	あまり理解が深まらなかった	全く理解が深まらなかった
グループワーク①を経た、ACPに対する理解が深まった (n=39)	27 / 69%	11 / 28%	1 / 3%	0 / 0%	0 / 0%
グループワーク②を経た、ACPに対する理解が深まった (n=39)	25 / 64%	14 / 36%	0 / 0%	0 / 0%	0 / 0%
ペアワークを経た、ACPに対する理解が深まった (n=39)	18 / 46%	16 / 41%	5 / 13%	0 / 0%	0 / 0%
グループワーク③を経た、ACPに対する理解が深まった (n=39)	25 / 64%	14 / 36%	0 / 0%	0 / 0%	0 / 0%

※構成比は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

3 令和6年度ACP勉強会 実践編 結果報告

【(第1回) 自由意見記載】

● スケジュールについて

- ワーク2は時間が足りなかった。行い方に迷った。
- ペアワーク時間が足りなかった。
- この内容なら、2回にわけてもよいのでは？
- ぜひもっと参加者が集まれるよう開催時間が日中に出来ると良いと思いました。
- 難しいとは思いますが、もう少し早い時間帯だと参加しやすいと思いました。
- 各ワークの時間が短かったので、もう少しじっくり取り組みたかった。

● 参考になった点について

- とても得るものが大きい充実した研修会でした。
- 大変勉強になる研修でした。ありがとうございました。
- ACPは仕事だけでなく、私生活でも必要なものになっています。とても勉強になりました。
- 大変有意義な時間、ありがとうございました。

● 今後の参加意向について

- また参加したい。
- 初めての開催で、このような研修は初めての参加なのですが、自法人内では行われたことがなく、今のような形で継続されることを望みます。

3 令和6年度ACP勉強会 実践編 結果報告

【(第2回) 自由意見記載】

● スケジュールについて

- ・ 短い時間で集中して行えてよかった。

● ペアワークについて

- ・ ペアワークの設定が難しくなかなかスムーズに会話ができなかった。
- ・ ペアワークは難易度が高かったです。予め相手の情報が分かると、より会話の組み立てが出来ると思います。その場でというのは、正直戸惑いがありました。

● 参考になった点について

- ・ この研修を活かして自分をもっと利用者の方や家族の少しでも力になれるように実践していきます。
- ・ とても有意義な研修でした。
- ・ 栗原先生のお話をもう少し聞きたかったです。ありがとうございました。
- ・ 活発な意見交換ができて、考えさせられる場面も多く、とても良い学びの時間でした。
- ・ 地域の多職種の方々と意見交換ができて非常に有意義な時間でした。

● 今後の参加意向について

- ・ 日曜日はなかなか職員の参加が厳しいです。

4 令和7年度の実施方針

【アンケート結果を踏まえた実践編の実施方針について】

● 実践編の内容

- ・ 研修内容に大きな不満はなかったため、大枠で内容は変更しない。
- ・ 参加者から意見のあった内容については、適宜改善できるように修正する。

【令和7年度のACP勉強会について】

● 基礎編

- ・ 基本的に現在の内容公開を継続する。

● 実践編

- ・ 令和6年度よりも会場が従来より小さくなったため、定員を40名とした。
- ・ アンケートの結果を踏まえ、開催時間は2時間半とした。

5 令和7年度のスケジュールについて

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 令和7年6月13日（金） | 令和7年度第1回ACP勉強会実践編 |
| 令和7年8月頃～9月下旬（予定） | 令和7年度第2回ACP勉強会実践編 申込受付開始 |
| 令和7年10月26日（日） | 令和7年度第2回ACP勉強会実践編 |
| 令和8年1月（予定） | 令和7年度第2回在宅療養推進協議会在宅療養専門部会にて実績報告 |
| 令和8年3月（予定） | 令和7年度在宅療養推進協議会にて実績報告 |